

当科で治療した CBF-AML 症例についての検討（単施設後方視的観察研究）

1. 研究の対象

大阪市立総合医療センター小児血液・腫瘍内科で 2008 年 4 月から 2023 年 3 月までに入院加療した Core binding factor (CBF) と称される遺伝子異常を有する急性骨髄性白血病 (Acute myeloblastic leukemia:AML) の患者さん

2. 研究目的・方法

CBF-AML は、*RUNX1::RUNX1T1* と *CBFB::MYH11* のいずれかを有する AML で、予後良好な群とされます。成人の研究では、*KIT* の遺伝子異常を有する CBF-AML は予後不良である可能性が報告されており、小児例でも同様の報告が散見されます。本研究の目的は、当科で治療した CBF-AML 患者さんの臨床情報と治療成績を後方視的に検討することです。

研究実施期間：臨床研究倫理委員会承認後から 2024 年 12 月 15 日まで
情報の利用開始予定日：2024 年 12 月 1 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

以下の情報は診療録より収集します

初発診断時診療情報（病歴、診断、診断時年齢、診断年月日、初発時白血球数、初発時芽球数（末梢血、骨髄）、診断時合併症、初発時中枢神経病変の有無、髄外病変の有無、診断時遺伝子検査結果）、治療開始日、化学療法の内容等

情報の利用は当院のみであり、当院で情報は保存・管理されます。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

【研究責任者】

地方独立行政法人大阪市民病院機構大阪市立総合医療センター

小児血液・腫瘍内科・医長：谷村 一輝

〒534-0021

大阪市都島区都島本通 2-13-22

電話 06-6929-1221（代表）